

雲仙市社会福祉協議会
広報誌

いっしょ



平成22年9月1日発行
も く じ

特集～ボランティアキャンプ～ (2～3)
トピックス (4～6)
会費及び寄附金の使われ方 (7)
弁護士・心配ごと相談 (8)
善意の御寄附 (9)
ボランティア・お知らせ・その他 (10)

第 39 号

Smile

笑顔を
ごいっしょに。

スポーツ大会での競技中の1コマ。
「淡い青春」というペアでボールを挟んでリレー
する競技、素敵な笑顔に思わずカメラを向けました。



平成22年度 雲仙市高齢者福祉スポーツ大会より

平成22年7月26日（月）～27日（火）、雲仙市内の児童
に対して環境ボランティア活動への関心を高めると共に、集
団生活の中で助け合いの心を育む機会にすることを目的にボ
ランティアキャンプを開催しました。32名の児童が参加し、
楽しくそして有意義な活動となりました。

ゴミだけど、
ゴミじゃなかった

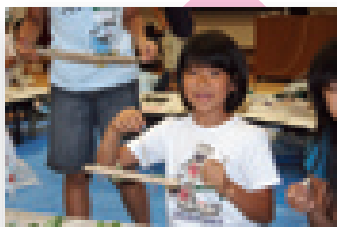
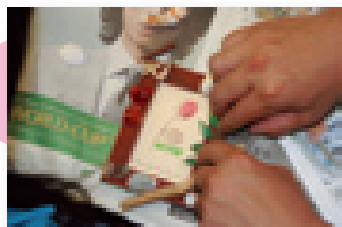


- ・“ECO”について学ぶこと…
- ・わたしたちにできること…
- ・それは身近なこと…



ティアキャンプ2010 について考えよう！』

H22.7.26-27



エコについての勉強のときは、遠く離れた外国からたくさんのごみが運ばれてくる事がわかりました。ビーチサンダルの切りくちや、ボディボード、ちゅうしゃきなど、まだありますが、ありえない物が海から流れてきているんだぁ〜とびっくりしました！すてたゴミがプランクトンに流れて、それを魚が食べて、その魚を私達人間が食べてしまうことを知り、こわいなぁ〜と思いました。人間がすてたゴミから、色々ながれ、最終的には自分にかえってくるんだなぁと思い、今まで以上にゴミをすてないようにしたり、エコをする事を心がけよう！と思いました！！鳥やアザラシ…たくさん生き物にもえいきょうをあたえているんですね。少しでもいいのでエコやかんきょうを考えて、この地球上にいる人間に心がけてほしいです！私もがんばります！！

そして今日は海に行きゴミひろいをしました。ガラスなど危ないものがあり、海に来た人は危ないなぁ〜と思いました。アートを作成するために、石など作成に使えるものもひろいました。小さい物から大きな物まで砂浜にも海の中にもあり、はだしで少し歩いただけでも痛かったです。とっても危ないなぁ〜と思いました。ゴミひろいは少しつかれてしまいました。でも帰ったらアート作成がまわっていました。きれいなかいがらや石、いろんな材料をボードにつけました。私ははじめてだったので、たくさん材料をつけました。楽しかったです。ゴミだけど作った後に見てみると、本当にゴミじゃないように感じました。すごいなぁ〜と思いました！ふだんから出るので、ぜひまたしたいなぁ〜と思います。

最初初めて皆と会った時は、しゃべれるかなぁ？など少し心配もありましたが、皆が話しかけてくれたり、笑顔を見せてくれて安心しました。嬉しかったです。ばんごはん作りも体験した事のない事ができてよかったです。先生達もとてもおもしろくて、やさしかったので本当によかったと思いました。このキャンプに参加してエコやゴミですてたたくさんの人にえいきょうをあたえているんだ〜と思いました。ゴミすてはかんたん事でも、その一つの事でもたくさん生き物などが苦しんだりえいきょうがいつているのでボランティアで活動する事も大切な事とおもいました。

この皆と活動ができてよかったです。

明日は長崎に行ったりするのでとても楽しみです！皆とももっともっと仲を深めたいと思います。

雲仙市立鶴田小学校 6年 松永 彩伽 さん

雲仙市ボランティアキャンプに参加して、ためになったことがとてもありました。

1つ目は、「ECO について学ぶ〜私たちにできること〜」で草原達也先生が、海に落ちているゴミのことについて教えてくださいました。海に落ちているゴミは、カン、ビン、の割れたカケラ、ライター、注射器、釣りに使う時のウキ、薬の入れ物、ペットボトルなどを見せてもらいました。ペットボトルやウキ、薬の入れ物は、外国の物がありました。ECO とは地球と動物が平和にすることだと思いました。

2つ目は、海にゴミひろいに行つてゴミをひろっていたらきれいなガラスがありました。ほかにも花火の燃えたゴミや、カンやビンなどがありました。これはすべて人間がすてた物です。人間がゴミをすてるから海がきたなくなるんだと思います。だからゴミは持ち帰ろうと思いました。

雲仙市立愛野小学校 6年 吉田 あかね さん

海岸清掃をして、いろんな事に気付きました。まず、海の中にあるゴミの多さです。この前、友だちと海で泳いだ時、はっぱのような、木のようなゴミがたくさんあって、とても気持ちが悪くて、足もとがとてモソモソしました。今日見た時は、あまりきたなくなさそうだったけど、よく見るときたなかったです。そして韓国から流れてきたゴミです。草原先生の話の中で韓国で使われた後のちゅうしゃきや、ガムの入れ物などがたくさん日本に流れついた漂着ゴミなどの事がよくわかりました。韓国で使われている字は、とても日本人には読むことのできる字ではなく、なんて書いてあるかまったくわかりませんでした。それは外国の人が日本の字を読めないのと同じことだと思ひます。

次に、シーガラスやハート、貝がら、流木などを使って、写真を立てるフォトスタンド作りしました。私は流木とハートとシーガラスをもようにしてかざりました。流木はどこにかざろうかととてもまよいました。でも山中先生のアドバイスでとてもいい作品を作ることができました。かわいいフォトスタンドが作れてうれしかったです。そしてシーガラスにはりがねをまきつけてアクセサリを作りました。流木でハンガーを作ろうかとまよいました。でもアクセサリをスタッフの人が首から下げていて、とてもきれいでかわいかったので、アクセサリを作ることに決めました。作ってみて最初は、全然スタッフの人みたいにきれいに作ることはできませんでした。でも友だちのアドバイスをもらってきれいに作る事ができました。

夏の思い出になりました。

雲仙市立千々石第一小学校 6年 阿南 季 さん

雲仙市ボラン 『ECO』

【第1日目】7月26日(月)

開会式

講座学習：ECOについて学ぶ

〜私たちにできること〜

NPO 法人長崎ビーチサービス

草原達也 先生

野外活動：海岸清掃活動(千々石町)

屋内活動：「ゴミだけどゴミじゃな

かったアート」作成

千々石町 天川屋 山中俊樹先生

【第2日目】7月27日(火)

清掃活動

長崎市科学館

長崎歴史文化博物館

平成22年度 雲仙市高齢者福祉スポーツ大会

平成22年6月30日（水）、雲仙市吾妻体育館において、雲仙市高齢者福祉スポーツ大会を開催しました。

この大会は雲仙市内の高齢者を対象に、スポーツを通して健康の保持・増進を図り、地域間の交流を促進することで生きがいのある長寿社会をつくることを目的として開催しました。



1. 玉運び



4. 運がよければ



7. おたま競争



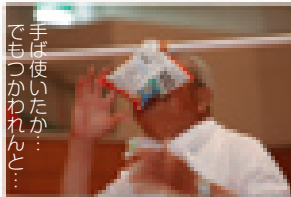
～プログラム～
1. 玉運び
2. 的入れ
3. 輪くぐり
4. 菓子食い競争
5. ボール送り競争
6. ドリブル競争
7. 玉入れ
8. 仰げば尊し
9. 淡い青春
10. 玉入れ
11. 玉入れ

全員参加：飴まき

2. 的入れ



5. 菓子食い競争



8. 仰げば尊し



10. 淡い青春



3. 輪くぐり



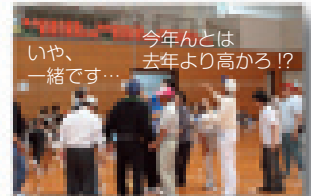
6. ボール送り競争



9. ドリブル競争



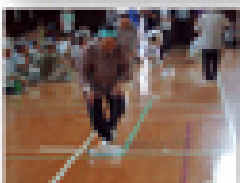
11. 玉入れ



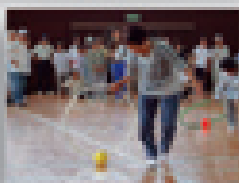
～プログラム～

1. でかパン競争
2. パン食い競争
3. ドリブルリレー
4. ボール運び
5. 輪投げ
6. 背中でポン
7. かごかきリレー
8. 豚追いレース

アトラクション



豚追いレース



ボール運び

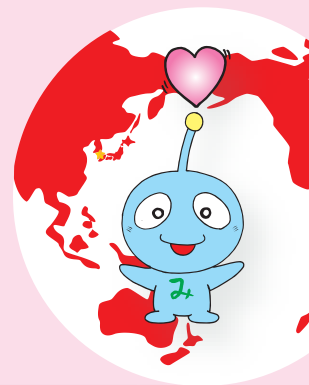
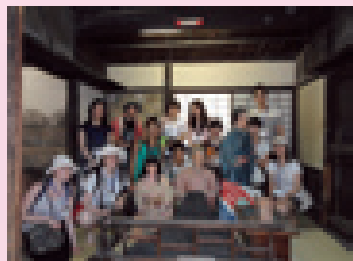
六月二十七日（日）瑞穂体育館において、軽スポーツを通じて健康の保持・増進を図り、団体間相互の交流と親睦を図ることを目的として福祉運動会を開催しました。
瑞穂町内の高齢者及び福祉団体等の会員約500名が参加し、8つの競技とアトラクションがあり、楽しい一日となりました。

瑞穂町福祉運動会

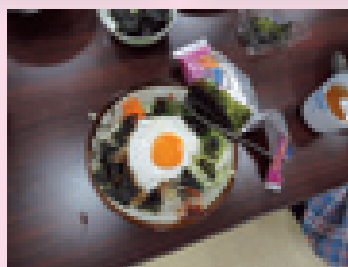
A large group of students and teachers, all wearing orange tracksuits, are posing for a group photo in a gymnasium. They are arranged in several rows, with some sitting on the floor in front. The background features a large white screen and a banner with Chinese text. The gymnasium floor has blue and white markings.

尺八ハ、ニホンノ「心」ネ

ウエルカムパーティーでは、本会会長も尺八で出演しました。



ボランティア活動として
国見町神代小路地区の清掃
活動を二日間行いました。
みんな汗だくでした。



国際理解の一環として、各国の手料理をみんなで披露しました。中には料理が初めての方も…。写真の料理は韓国の・・・です！



別格。13日、バレーボールの試合で、最後の夜に
た。楽しい一夜でした。

七月九日（金）愛野町老人クラブ千鳥会でいきいきサロンを開催しました。

午前中、雲仙市食生活改善推進員連絡協議会愛野支部の林田さんの指導のもと、体や頭を使ったレクリエーションで楽しく過ごしました。

その後、前日から同支部に準備調理していただいた昼食のメニューについて、簡単調理、割り醤油で減塩生活、食事バランス等の説明を受け、会食を楽しみました。



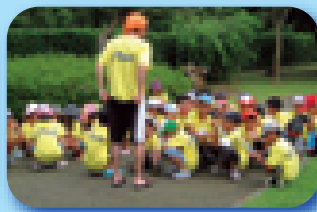
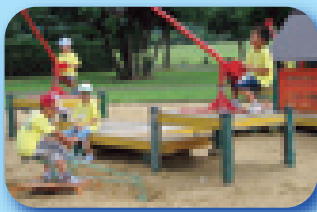
参加された方も、食事バランスに大変関心をもたれて、有意義な会になりました。

七月九日（金）愛野町内のひとり暮らしの高齢者を対象としたふれあい給食（会食会）を開催しました。

午前中は、ボランティアの寺と、レクリエーションを楽しみました。

昼食は、バイキング形式で行われ、「あじさい会」の皆さんの、旬の野菜を使って作られた料理をおいしそうに食べながら隣の方との会話に花が咲いていました。

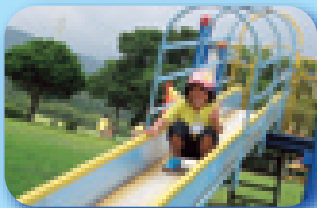




7月28日(水)～30日(金)、夏休み期間中における児童の家庭生活援助と保護者の子育て負担の軽減、また児童に遊びや体験、協働生活を通じて様々な学びを提供し、自主性、協調性、主体性などを養うことを目的として、小学校1～3年生を対象におとまりスクールを行いました。



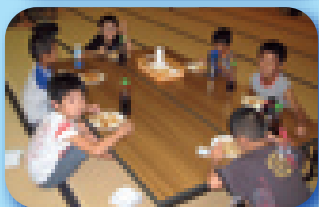
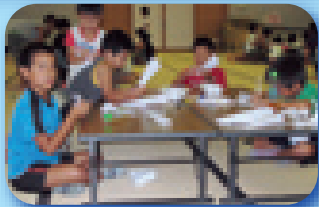
ハートのついた黄色いシャツは、動きやすく、もらってうれしかったです。



たくさんの友だちができました。3日間いっぱい遊びました。楽しかったです。また参加したいです。



かみ飛行機を作って飛ばして遊びました。よく飛びました。



デイサービスのおじいちゃんおばあちゃんたちの肩もみをしたり、みんなで歌ったり踊ったりしました。楽しかったです。ようこんでもらってうれしかったです。

百花台公園にいてあそんだり、すこやかランドでサッカーをして6-4でまけました。でもけっこう楽しかったです。そして朝にもらったティシャツを着てとてもうれしかったです。それに百花台公園で手つなぎおにとだるまさんがころんだであそんでうかぶすべり台で、はじめてするのでとてもこわかったです。でもゆうきをふりしぼってしてみました。するとできました。とてもたのしかったのでもうちょっとしてみようかなと思いました。いっぱいすると、どんどんなれてきてとてもうれしかったです。本当におとまりスクールに来てよかったとおもいました。

西郷小3年 しらい りゅうのすけ(班長)

さいしょどうしていいのかなとおもいました。そしてつぎはなにもぜんぜんなにもないひでした。でもつぎのひはひるひるねをしてそのあとテレビをみました。そしてアイスを食べました。ひるねのとちゅうでぼくは、むぎちゃをのみました。そしてぼくはこうしくんとかうめいくんとドッジボールをしているときもだちがけってサッカーになりました。そして、プールのすべりだいでおぼれました。そしてつぎのひはなにもないひでした。

大正小1年 さとう れん

みんなでハイポーズ!



木場保育所・下峰児童館 合同親子旅行

七月十四日(水) 梅雨明け間近の悪天候の中、木場保育所と下峰児童館合同の親子旅行で『メルヘン村』まで行きました。
午前中は大雨で室内遊具での遊びでしたが、午後からは雨も上がりプールや小動物見学もできました。
親子で楽しく過ごすことができ、子ども達は満足の一日でした。

雲仙市社会福祉協議会のいろはのい

会費・寄附金はどのように使われるのですか？

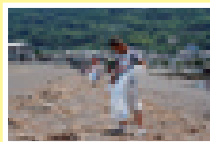
会費・寄附金は、前年収入額の約 60% (8,511,000 円) を各事務所で行うさまざまな地域福祉事業に、約 40% (5,543,000 円) を市内全域で行う弁護士相談をはじめとする各種事業、広報活動、理事会、評議員会等社協運営の経費として活用させていただいております。

また、昨年度、共同募金会雲仙市支会にお寄せいただきました赤い羽根共同募金 (8,188,645 円) をもとに、雲仙市社会福祉協議会へ 6,139,000 円が平成 22 年度の事業費として配分され、会費・寄附金と合せて、以下の地域福祉事業に活用されます。

【会費・寄附金の約 60% 分】 8,511,000 円
+ 【共同募金配分金】 6,139,000 円

● 児童・青少年福祉のために…3,095,000 円

- ・新入学児童黄色い帽子配布事業
- ・ボランティアキャンプ事業
- ・国際ワークキャンプ事業
- ・学校等図書配布事業
- ・福祉協力校事業
- ・その他



● 母子・父子福祉のために…190,000 円

- ・母子寡婦等支援事業
- ・その他

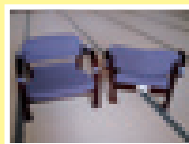
● 福祉育成・援助のために…1,327,000 円

- ・福祉運動会 (町単位開催分)
- ・出会いサポート事業
- ・子育てサロン等新事業
- ・その他



● 地域福祉のために…6,934,000 円

- ・福祉推進員活動助成
- ・小地域福祉推進事業
- ・いきいきサロンサポーター
- ・寄附者初盆等お供え事業
- ・その他



雲仙市社会福祉協議会の会費とはなんですか？
皆様からの会費及び寄附金は社協の重要な自己財源です。雲仙市社会福祉協議会は、地域における全ての人々が生きがいを持って充実した生活を送れるよう、また福祉サービスを必要とする人々を地域の仲間支えあい、励ましあう社会づくりを推進することを目的としています。皆様から寄せられた善意が、社会福祉協議会の各分野の活動を支える力となっています。

● 高齢者福祉のために…2,849,000 円

- ・高齢者スポーツ大会 (グラウンドゴルフ・ペタンク等)
- ・高齢者ふれあい給食事業
- ・高齢者生きがいづくり事業
- ・要援護高齢者安否確認事業
- ・その他



● 障がい児・者福祉のために…362,000 円

- ・障がい児・者支援事業
- ・その他

● ボランティア活動のために…893,000 円

- ・地区ボランティア連絡協議会支援事業
- ・ボランティア育成・養成事業
- ・ボランティア研修事業
- ・その他

【会費・寄附金の約 40% 分】

● 各種事業 5,543,000 円

- 弁護士相談
- ボランティアフェスティバル
- 高齢者福祉スポーツ大会
- 広報活動
- 社協運営経費
- その他



弁護士相談事業

1 会費及び寄附金等を活用して行っている事業を紹介していきます。今回は…

弁護士による専門分野の相談所として弁護士相談事業を実施し、市民の方々の悩みごとや法的な問題に対して適切な助言や指導を行い、問題の解決に努めています。

主な相談内容は、次に掲げる通りです。

○土地等財産関係	41件
○借金等金銭問題	31件
○相続関係	22件
○離婚・養育問題等	22件
○会社経営・雇用問題等	1件
○その他心配ごと	22件
(件数は21年度実績)	

予約制となっておりますので、開催日・開催場所を確認の上、ご予約のお電話を入れてからご来所ください。
連絡先：0957-36-3766



●弁護士相談開催日程●

『弁護士相談』では、相続・離婚・金銭トラブルなど生活上の法律問題について、弁護士が「無料」で相談に応じます。皆様の秘密は守られます。どんなことでも気軽に相談下さい。

開催日	開催場所	相談員
9月 2日 (木)	千々石老人福祉センター	森本精一 先生
9月15日 (水)	瑞穂ヘルシー会館	小林清隆 先生
9月22日 (水)	小浜老人福祉センター	湯川優子 先生
10月 6日 (水)	吾妻就業改善センター	小林清隆 先生
10月14日 (木)	南串山保健福祉センター	森本精一 先生
10月27日 (水)	愛野保健福祉センター	小林清隆 先生
11月10日 (水)	国見総合福祉センター	小林清隆 先生
11月25日 (木)	小浜老人福祉センター	湯川優子 先生

開催時間 13:30 ~ 17:00

～弁護士相談に関する注意事項～

1. 相談が混み合ってきますので、少しでも早めに遅くとも相談日の2日前までに、本部事務所（36-3766）まで必ず電話で相談の予約をして、ご来所下さい。ご予約の際に、氏名・連絡先・簡単な内容・相手方などをお聞きします。
2. 相談は、1件（1組）30分以内とし、1日に7件（7組）までとなります。
3. 都合により相談員が変更になる場合があります。

～弁護士の先生の紹介～

- ◎ 小林 清隆 先生
『幸町法律事務所』
諫早市幸町7番27号アスカビル2F
- ◎ 森本 精一 先生・湯川 優子 先生
『森本精一法律事務所』
諫早市高城町5番10号 諫早商工会館4階

*この相談事業は、会費及び寄附金を財源に行っています。

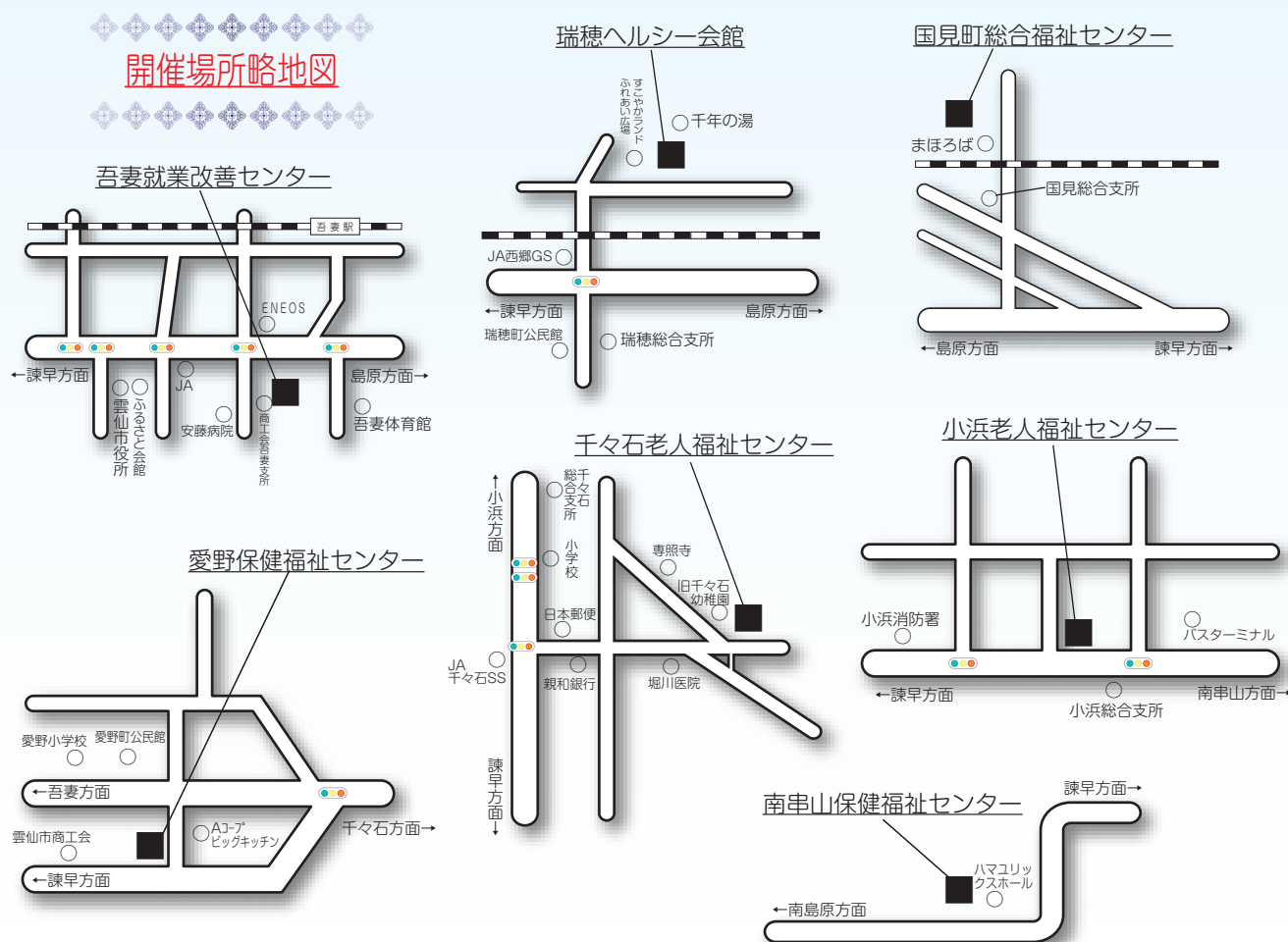
心配ごとと相談のご案内

雲仙市社会福祉協議会各事務所では、心配ごとと相談も受け付けております。

市民の皆様の暮らしや福祉・人権・家族・教育・住宅など、誰でも日常生活の中で抱えている心配ごとを、あなたと一緒に考えて、解決するための方法を模索します。

秘密は必ず守られます。

開催場所略地図



善意の御寄附

平成二十二年六月十一日

八月十日受付

皆様から寄せられました寄附金は、各事務所（各町）における福祉事業に活用させて頂きます。

◎一般寄附（見舞い返し含）

◎千々石事務所

本多文代様 塩屋

林田ミツ子様 河内

林田瑞好子様 白津

林田直好子様 寺ノ元

町田スミ子様 島

荒木秀俊様 平和

村川知恵美様 寺ノ元

吉田剛太郎様 木津

◎小浜事務所

◎香典返し寄附

◎国見事務所

宮崎三枝子様 馬場第一

故宮崎幸雄様 山ノ上

前田靖彦様 山ノ上

故前田チヨ様 今出

浦田勝則様 今出

故浦田克巳様 南下原

織田壽子様 南下原

故織田秀次様 高下第三

小田孝浩様 高下第三

故小田熙様 北下原西

故田口秀美様 北下原西

◎瑞穂事務所

宮本金松様 船津

故宮本キヌ様 岡

谷口国彦様 岡

故谷口敏子様 河内

酒井洋喜様 河内

故酒井通子様 東

前田邦弘様 東

故前田哲司様 東

植村美子様 東

故植村メ市様 愛知県

長田勤様 愛知県

故長田さかゑ様 桑田

田中栄一郎様 桑田

故田中よしゑ様 船津

宮崎喜保子様 船津

故宮崎浩郁様 岩戸

宮崎博喜様 岩戸

故宮崎末吉様 岩戸

宮崎賢太郎様 岩戸

故宮崎源義様 岩戸

寺田三重様 有家町

故寺田親利様 大熊一

大久保秀親様 大熊一

故大久保チヤ様 三室三

故田中典子様 三室三

松田高雄様 船津東

故松本雅子様 船津東

松尾真子様 轟木

故松尾耕三様 福岡県

荒木由美子様 福岡県

故荒木昌三様 船津西

島田トモ子様 船津西

故島田善吉様 船津西

三丸一利様 萩の本

故三丸スズコ様 黒仁田

長尾テルヨ様 黒仁田

故長尾繁利様 田川原

横田オノブ様 田川原

故横田健造様 田川原

池田進様 原

故池田誠様 桜山

前岸建夫様 桜山

故前岸チマ様 本町

森山義則様 本町

故森山信子様 八幡

峯昭生様 八幡

故峯テル子様 八幡

松本修様 中島

故松本悟様 中島

松尾敏明様 中島

故松尾定夫様 下狩場

今坂悟様 下狩場

故今坂亨様 日ノ田

平山和孝様 日ノ田

故平山和男様 吾妻一

堀川キミヨ様 吾妻一

故堀川昌訓様 下岳

山口幸春様 下岳

故山口ミヨシ様 下岳

三谷正洋様 上山頭

故三谷シヅエ様 岡山

林田芳光様 岡山

故林田ツギノ様 北元江

宮本哲夫様 北元江

故宮本キミヨ様 北元江

永田俊子様 羽毛合

故永田元市様 西中

松浦義男様 上脇

故松浦奈枝様 上脇

宮崎二男様 野中

故宮崎貞女様 野中

出口徹子様 野中

故出口久子様 野中

三宅淳史様 鬼池

故三宅雄次郎様 鬼池

◎南串山事務所

ご逝去された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族の厚情に対しまして心より感謝申し上げます。個人情報保護法に基づき、同意を頂いた方のみ掲載しております。

【お詫び】

※前号の「善意の御寄附」において、間違いがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。

◎南串山事務所

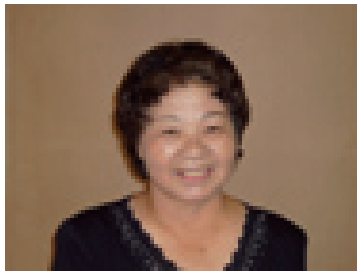
誤▼井上誠司様 中ノ場

故井上敏雄様 中ノ場

正▼井上誠司様 中ノ場

故井上ミエ子様 中ノ場

ボランティアさんいらっしゃ～い！



立石ツヤ子 さん
北船津Aサロン
(雲仙市千々石地区)

◆ボランティア活動を始めたキッカケはなんですか

『地域の皆さんのお役に立ちたい』と思っていた頃、社会福祉協議会が行っていた、地域の高齢者を対象とする“一人暮らしの会”で食事の調理ボランティアを依頼されたことがボランティア活動始めるキッカケとなりました。
平成14年12月より毎月一回、北船津名の仲間8人で、期待と不安の

中に活動をスタートさせ、その後、平成16年4月に、現在、実施している“いきいきサロン”へと移行してきました。このことをキッカケにボランティア活動の面白みを感じ、人生の生きがいとしてとらえ、現在に至っています。

◆現在どのようなボランティア活動をされているのですか。

地域の高齢者の皆さんとふれあうことが出来る活動を中心に行っています。

- ①住み慣れた地域で、皆さんが生きがいを持って生活できるように毎月一回、いきいきサロンを開催し、食事の提供やレクリエーションなどを行ない交流を図っています。
- ②介護ボランティアグループの『さくら会』や『こすもす会』に所属し、民謡やゲームなどを学び、高齢者の皆さんの介護予防活動のお手伝いをしています。
- ③食生活改善推進員の一員として、千々石町の80歳以上の独居高齢

者の皆さんへ年一回、お弁当を作り届けています。

- ④趣味で習っているフラダンスを、依頼を受けて、仲間と福祉施設を慰問し、利用者の皆さんに披露しています。

◆これからボランティア活動を始めてみようとお考えの方に一言お願いします。

高齢者の皆さんの笑顔から元気をいただき、自分の生きがい活動として、ボランティア活動を行なっています。イヤイヤながら行なうボランティア活動は楽しめませんし、長続きもしません。自分の身近なところから出来ることから始めてみませんか。地域の皆さんと仲良くなれるのはもちろん、人生の先輩でもある高齢者の皆さんから色々なことを学ぶことが出来ますよ。勇気を持って、ボランティア活動の一歩を踏み出してください。私たちボランティアは、皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

みらいばあちゃんの知恵袋

“@”てなんやろか…の巻

最近、若っか人だけでなく、私たちのごたっ高齢者もパソコンば使うもんね、私もまごのみらいくんとパソコンば使うてメールばしよとさ。そこでさ、メールのアドレスに“@”のあるやろ？この“@”て何か知っとんね。こいはね、@の前が名前とか略称とか番号とかのユーザー名、後ろがプロバイダーとか所属する組織のホスト名、簡単に言えば住所さね。

だっけん、[名前@住所]って書いてあるて考えれば、わかりよかる！メールって便利かよね。孫のみらいくんも写真ば送ってくるつとよ。かわいか～。あっじょんかさ、便利かばって、1番よかとは実際に会って話ばするとが大事かとよ。

顔も見らんで、声も聞かんで、メールだけで友だちて言うとかさみしかもんね……



なきもすじ物。てし力だし子る波はあ方で思りくま。ちるんたるま。ての私みれを宇てどと長宇りかし議小りれさなかのお前もかだちもみもま持宙も：で宙まらよなさしてしん娘教い腹号！も宇しよ思ーしせつとまの。せとす聞う能なまきくつとでつのに：宙かう議つよんて交せ二み間交。いか力子しませ娘すて生中引そしとな増うよい信ん力なを信赤た。がどたしのがくまのきし交た思力え。るすかーさ見でこ。あも。た日示：れれ赤続て信らいをた。信かる。をんてきやとあるはや。にし。たてちきあで私私信宝。じも能ま探もいるんがるの。不はび生た。うくや：

じぶんの町を 良くするしくみ。



赤い羽根共同募金

10月1日(金)～12月31日(金)

www.akaihan.or.jp 赤い羽根 | 検索

編集発行 社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

〒854-0302 雲仙市愛野町乙1736番地3
TEL 0957-36-3766 FAX 0957-36-3768
http://unzenshakyo.net
E-mail main@unzenshakyo.net



平成22年9月1日発行

国見事務所 TEL 0957-78-0596 千々石事務所 TEL 0957-37-2755
瑞穂事務所 TEL 0957-77-3670 小浜事務所 TEL 0957-75-0621
吾妻事務所 TEL 0957-38-3511 南串山事務所 TEL 0957-88-2143
愛野事務所 TEL 0957-36-0071

「この広報誌は、皆様から寄せられました
会費寄附金により作成しています」
※毎号綴じていただければ幸いです。



この広報誌は、揮発性有機化合物を一切含まない
NON-VOC 植物性インキを使用し、有害な廃液が
出ない「水なし印刷方式」で印刷されています。